

音楽リエゾンセンター認定演奏員が奏でる春の息吹



宮城学院女子大学音楽リエゾンセンター スプリングコンサート

第10回

《声楽》
金沢真衣

Mai Kanazawa

伴奏 原田満梨奈



ヘンデル:

歌劇《アグリッピーナ》より

「女が恋人を誘う時」「風から逃げる雲のように」

《声楽》
関本愛

Ai Sekimoto

伴奏 藤本純子



サン=サーンス:

歌劇《サムソンとデリラ》より

「春がくれば」「愛よ、わたしに力を与えてください」

《フルート》
佐々木舞

Mai Sasaki

伴奏 上野彰子



ピエール・サンカン: ソナチネ

《ピアノ》

川村智英子

Chieko Kawamura

ベートーベン: ソナタ第1番 へ短調作品2の1



《ピアノ》

君塚理乃

Rino Kimizuka

スクリヤービン: ピアノ ソナタ 第9番「黒ミサ」

(上記以外の認定演奏員名は裏面をご覧ください)



2025

5/17 (土)

15:00開場 / 15:30開演【入場無料】

宮城学院女子大学音楽館

ハンセン記念ホール

(仙台市青葉区桜ヶ丘9-1-1)

お問合せ

宮城学院女子大学音楽リエゾンセンター

TEL・FAX 022-277-6252

Mail mlc@mgu.ac.jp



宮城学院までのアクセス

宮城学院までのアクセスは本学のホームページをご覧ください。
<https://www.mgu.ac.jp/accessmap/>

主催 宮城学院女子大学音楽リエゾンセンター

宮城学院女子大学音楽リエゾンセンター

2026年に創立140周年を迎える宮城学院は、創立当初から音楽教育に力を入れてきました。そのなかで培って来た音楽力を社会と“つなぎ”(リエゾンliaison)、さまざまな形で音楽に関わる方同士を“つないで”、ともに豊かな音楽文化を創っていくために、2016年4月に設置されたのが本センターです。センターは、次のような事業を担います。

■学内音楽行事の運営サポート

宮城学院創立130周年記念コンサート「詩画と音楽でつづる星野富弘の世界」
宮城学院女子大学 開設70周年記念コンサート「MG音楽祭」

■大学全学教育の音楽科目運営サポート

一般教育科目「MGUスタンダード」の「音楽の世界」(全学部1年生必修)の運営サポートなど

■「認定演奏員」制度の運営

本センターがオーディションによって演奏力・音楽力を認めた演奏者を、地域からの要請とつなぐ制度です。2024年度は33組35名が、市民センター、福祉施設や幼稚園の催事で演奏、コンクールの伴奏、市民講座や、教育機関での指導などにあたっています。また、本学のさまざまな行事や教育補助も担います。



仙台市内の大学催事にて演奏



仙台市内の市民センターでの演奏



仙台市内童謡フェスティバルでの演奏



宮城県内図書館、親子イベントにて演奏

■2025年度の演奏員

声楽(ソプラノ)	: 今野 愛、中澤香織、森 由紀
声楽(メゾソプラノ)	: 金沢真衣、関本 愛
ピアノ	: 我妻 郁、榎本未来、大岩千華、川村智英子、菊地みほ、君塚理乃、佐藤晴香、庄子三未、千葉絵里子、中居瑞葉、原田満梨奈、伏見 姿、藤本純子、堀江芽瑠、宮崎ゆかり
伴奏ピアノ	: 上野彰子、仙石 桂
ピアノデュオ	: 金井江里、竹田真知子
フルート	: 小畑実織、佐々木 舞、佐藤玲子
クラリネット	: 築田ちゆり、吉田沙羅
オーボエ	: 三澤真由
ホルン	: 岡崎さくら

■「楽友ネットワーク」の運営

ジャンル自由(クラシック、吹奏楽、合唱、ジャズ、ロック、邦楽・和楽器、民謡音楽、民俗芸能など)、音楽との関わり方もさまざま(演奏、作曲・制作、企画・運営、鑑賞など)、音楽とともに生きる「楽友」同士が、音楽情報、活動情報を交換し合い、そこから新たな音楽活動をつくっていくためのしくみです。2024年度は46組が加入。楽友会員は年2回募集しており、2025年度の秋募集は9月頃を予定しております。

本センターの活動の詳細および認定演奏員のプロフィール等は、宮城学院女子大学ホームページをご覧ください。また、演奏員の活動は音楽リエゾンセンターのフェイスブックで随時お知らせしております。当センターのホームページ、フェイスブックについては、右の二次元バーコードを読み取るか、「音楽リエゾンセンター」で検索して下さい。



音楽リエゾンセンターのシンボルマークについて

本学の校章にちなんだ「鳩」、音楽をつくる「音符」をモチーフにし、周辺を「友情」「愛情」の花言葉のある「ミモザ」で飾った意匠。色はスクールカラーです。

本学生活デザイン学科の丹波成美さん(2017年度4年生)の作品です。